



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年5月14日

上場会社名 株式会社ベビーカレンダー 上場取引所 東
コード番号 7363 URL <https://corp.baby-calendar.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 安田 啓司
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 竹林 慶治 TEL 03-6631-3600
四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の業績 (2024年1月1日～2024年3月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	367	20.0	15	△19.7	15	△19.4	14	19.8
2023年12月期第1四半期	305	16.6	19	142.6	19	146.1	11	187.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	15.75	15.47
2023年12月期第1四半期	13.05	12.72

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	980	691	70.6
2023年12月期	1,017	706	69.4

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 691百万円 2023年12月期 706百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期 (予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の業績予想 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,407	16.9	9	—	6	—	3	—	4.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期 1 Q	941,700株	2023年12月期	941,700株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	57,932株	2023年12月期	40,032株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期 1 Q	895,568株	2023年12月期 1 Q	901,668株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

経営成績に関する説明

国際連合は2024年の国際女性デーのテーマを「女性に投資を：進歩を加速しよう」とするなど世界全体で女性の活躍を後押しする環境が整いつつあります。そのような環境のもと、当社では「女性の笑顔でいっばいに -A Sea of Smiling Woman-」をビジョンに掲げ、女性の一生をサポートするための情報発信を主軸とした事業及び産婦人科など全国の医療施設向けにITを用いたソリューションサービスを提供する事業を展開しております。

こうした取り組みの結果、当第1四半期累計期間の売上高は367,107千円（前年同期比20.0%増）、売上総利益は244,548千円（前年同期比19.9%増）、営業利益は15,679千円（前年同期比19.7%減）となり、経常利益は15,595千円（前年同期比19.4%減）、四半期純利益は14,106千円（前年同期比19.8%増）となりました。

(メディア事業)

メディア事業は「ベビーカレンダー」「ムーンカレンダー」「ウーマンカレンダー」「シニアカレンダー（旧 介護カレンダー）」をはじめとした女性のライフステージそれぞれに注力した専門サイトの運営をおこない、①PV連動型広告、②タイアップ広告、③成果報酬型広告の3つの活動をしてまいりました。当第1四半期は、前述の当社運営サイトはいずれもPV数およびUU数ともに好調に推移しており、広告販売枠においても当社運営サイトの伸長と並び順調に推移しております。

この結果、同セグメントの売上高は291,399千円（前年同期比41.1%増）、セグメント利益は65,033千円（前年同期比17.2%増）となりました。

(医療法人向け事業)

医療法人向け事業は、医療機関が抱えるさまざまな課題解決のために「ベビーパッドシリーズ」「エコー動画館」「かんたん診察予約システム」「おぎゃー写真館・動画館」および「ホームページ制作」といったソリューションサービスの拡販をおこなっております。当第1四半期累計期間は、更新件数の多かった前年に比べて売上高、セグメント利益ともに減少しているものの、アプリ内で診察などの予約やコンテンツの閲覧などができる産院向けのアプリをリリースし、これまで以上に産院とその患者様に満足していただける体制を構築しました。

この結果、同セグメントの売上高は75,707千円（前年同期比23.7%減）、セグメント利益は7,902千円（前年同期比67.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べ26,895千円減少し、617,991千円となりました。これは、主に1年内返済予定の長期借入金の返済により現金及び預金が23,151千円減少したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ10,484千円減少し、362,040千円となりました。これは、主に減価償却により無形固定資産が9,937千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は37,379千円減少し、980,031千円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べ18,613千円増加し、274,919千円となりました。これは、主に1年内返済予定の長期借入金が15,863千円増加したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ41,718千円減少し、13,281千円となりました。これは、主に長期借入金40,930千円を1年内返済予定の長期借入金に振替えたことによるものであります。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べて23,105千円減少し、288,200千円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ14,274千円減少し、691,830千円となりました。これは、主に四半期純利益の計上により利益剰余金が14,106千円増加したものの、自己株式を28,380千円取得したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の業績予想につきましては、2024年2月14日に公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	357,223	334,071
売掛金	222,145	179,300
貯蔵品	33,669	35,638
その他	33,212	70,061
貸倒引当金	△1,365	△1,082
流動資産合計	644,886	617,991
固定資産		
有形固定資産	11,736	11,188
無形固定資産		
ソフトウェア	201,602	197,360
その他	111,427	105,733
無形固定資産合計	313,030	303,093
投資その他の資産		
その他	50,760	50,760
貸倒引当金	△3,003	△3,003
投資その他の資産合計	47,757	47,757
固定資産合計	372,524	362,040
資産合計	1,017,411	980,031
負債の部		
流動負債		
買掛金	37,083	35,377
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	66,934	82,797
その他	102,288	106,744
流動負債合計	256,305	274,919
固定負債		
長期借入金	40,930	—
資産除去債務	7,164	7,168
その他	6,905	6,113
固定負債合計	55,000	13,281
負債合計	311,306	288,200
純資産の部		
株主資本		
資本金	285,030	285,030
資本剰余金	415,626	415,626
利益剰余金	97,405	111,512
自己株式	△91,957	△120,338
株主資本合計	706,104	691,830
純資産合計	706,104	691,830
負債純資産合計	1,017,411	980,031

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	305,762	367,107
売上原価	101,863	122,559
売上総利益	203,899	244,548
販売費及び一般管理費	184,355	228,869
営業利益	19,544	15,679
営業外収益		
受取利息	3	1
受取手数料	—	180
その他	—	4
営業外収益合計	3	186
営業外費用		
支払利息	178	245
その他	—	24
営業外費用合計	178	269
経常利益	19,369	15,595
税引前四半期純利益	19,369	15,595
法人税、住民税及び事業税	7,590	2,195
法人税等調整額	9	△705
法人税等合計	7,599	1,489
四半期純利益	11,769	14,106

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	メディア事業	医療法人向け事業	
売上高			
顧客との契約から生じる収益	206,410	30,765	237,175
その他の収益	—	68,587	68,587
外部顧客への売上高	206,410	99,352	305,762
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	206,410	99,352	305,762
セグメント利益	55,442	24,104	79,547

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	79,547
のれん償却額	△2,944
全社費用(注)	△57,058
四半期損益計算書の営業利益	19,544

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	メディア事業	医療法人向け事業	
売上高			
顧客との契約から生じる収益	291,399	31,170	322,570
その他の収益	—	44,537	44,537
外部顧客への売上高	291,399	75,707	367,107
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	291,399	75,707	367,107
セグメント利益	65,033	7,902	72,935

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	72,935
のれん償却額	△3,923
全社費用(注)	△53,332
四半期損益計算書の営業利益	15,679

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。